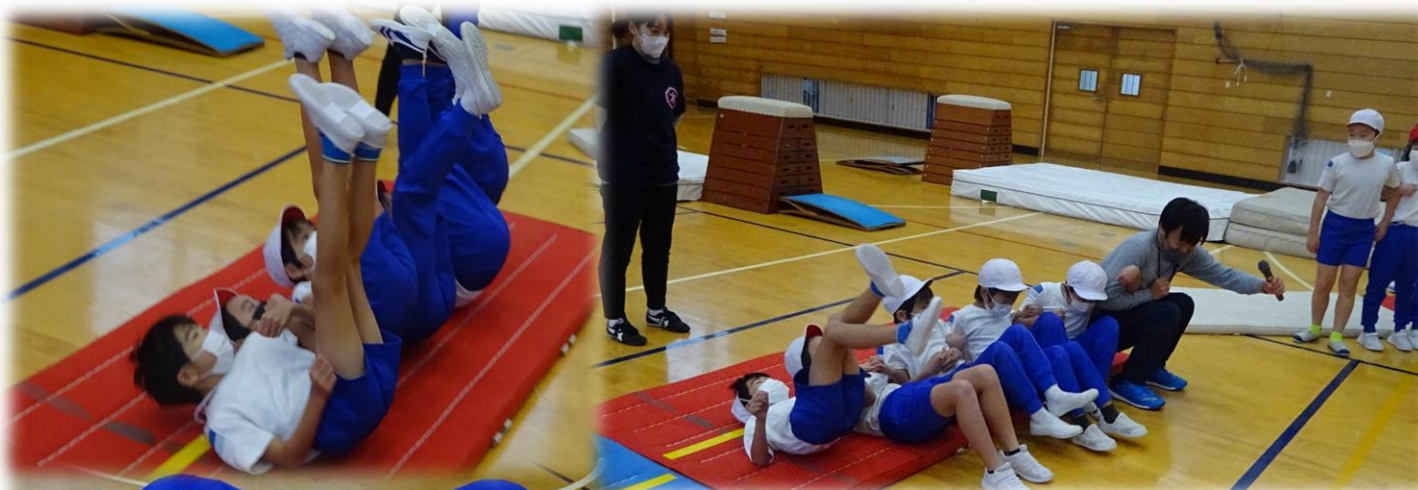


マット跳び箱運動

12月1・8日(木)



夏の水泳に続き、マット跳び箱運動で専門指導者に教えていただきます。美作大学の木谷講師と3人の学生による2日間、全学年での授業の様子です。

「けがをしないこと、安全が第一ですよ」からスタートし、気持ちよく身体が動く感覚やペア、グループでの活動を生かして進められました。子どもたちも使っているタブレットを活用して、映像で自分の動きを確かめることも体験しました。



「西栗倉小の子どもたちは、とても技能が高いですね。そして、怖がらずに挑戦する。」そうした感想を講師の方、県教委の方からいただきました。そして、よい写真がとれたと送っていただきました。

学校ではわかった、できた自信。やってみようというチャレンジの機会をつくります。そうした中に、粘り強く向き合う強さを引き出したいです。

